

大会名称: 第73回国民体育大会 バasketボール競技会  
(福井しあわせ元気国体2018 バasketボール競技会)

開催場所: 福井市体育館 Fコート

試合区分: No. 44 少年男子 準々決勝

期 日: 2018(H30)年10月3日(水)

開始時間: 15:45

終了時間: 17:15



主審: 加藤 昌樹(愛知県)

副審: 竹田 雄介(富山県)

<p>京都 (近畿)</p>	<p>○ 97</p>	<p>27 — 29 24 — 14 24 — 21 22 — 27 — — —</p>	<p>● 91</p>	<p>東京 (関東)</p>
--------------------	-----------------	--	-----------------	--------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	狩野 皓介	2	0	1	0	0	1	0
5	*	グランダムベラ モンゾンボ クリスティン	33	1	13	4	0	11	1
6		笹山 陸	4	0	1	2	1	3	0
7	*	飯尾 文哉	21	0	8	5	1	12	5
8		納土 修汰	4	0	2	0	0	0	0
9		浅野 龍悟	8	0	2	4	1	1	0
10		小西 大輝	0	0	0	0	0	0	0
11	*	米須 玲音	2	0	1	0	0	4	3
12		吉田 竜丸	4	0	2	0	2	3	0
13		澁谷 錬	0	0	0	0	0	1	0
14	*	星川 堅信	19	3	5	0	0	2	1
HC ヨシ田 裕司 / TEAM									
合計			97	4	35	15	5	38	10

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	木村 圭吾	38	8	6	2	4	1	1
5	*	小玉 大智	17	1	7	0	5	8	3
6	*	鈴木 雅之	2	0	1	0	3	2	5
7	*	鞆田 風真	14	2	3	2	0	0	1
8		横山 悠人	2	0	1	0	3	4	0
9		小林 良樹	0	0	0	0	0	0	0
10		全田 伊吹	—	—	—	—	—	—	—
11		半田 雄資	0	0	0	0	1	1	1
12		ウスマヌ ジャ	8	0	4	0	4	4	0
13		江原 信太郎	4	0	2	0	0	1	0
14	*	クーパーリー ガウソウ	6	0	3	0	4	1	1
HC 山崎 正晴 / TEAM									
合計			91	11	27	4	24	22	12

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1、2試合で、それぞれ大接戦を制し、勝ち上がった京都府・東京都の対戦となった準々決勝。第1ピリオド、両チームともマンツーマンディフェンスで始まる。京都府は#5にボールを集める。東京都は#4の3Pが止まらない。第1ピリオドだけで、4本の3Pを沈める。一方、京都府は、#7、#14の1対1からの得点で対抗する。東京都は#5のハイポストシュートがたて続けに決まり、27-29東京都リードで終了。第2ピリオド、先行したのは京都府。#5の3P、#7の外角からのシュートなどで、39-33とリードする。残り4分、東京都タイムアウトを取り、流れを断とうとする。しかし、京都府の流れは変わらず、東京都は苦しい展開。東京都#7、#5の得点で食らいつくも、京都府#14のドライブなどでリードを広げ、51-43で前半終了。第3ピリオド、両チームともシュートが冴えわたる。京都府#5のポストプレー、#14の3Pに対し、東京都#4の個人技13得点で、食らい下がるも、なかなか点差が縮まらない。75-64の京都府リードのままで終了。第4ピリオド、東京都の猛反撃が始まる。厳しいディフェンスからの速攻、#4、#8のミドルシュート、#7の3Pなどが決まり、3点差に追い込む。京都府はたまたまタイムアウト。その後も東京都は、オールコートマンツーマンディフェンスでプレッシャーをかけ続け、1点差まで詰め寄る。しかし、京都府は、#5、#14が安定してシュートを沈め、逆転を許さない。東京都も#4の連続3Pで追い上げるも、97-91で京都府がベスト4に進出した。敗れはしたが、東京都も#4を中心に、最後まであきらめず攻め続けた素晴らしいチームであった。両チームに拍手を贈りたい。

担当者: 田中 裕明((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

